

IEEE802.11n/a/b/g 対応
アクセスポイント(親局/子局)
外付けアンテナ用
FXA2020



製品の価格・仕様・色・デザインは、予告なしに変更することがあります。

特長

■IEEE802.11n/a/b/g の4規格準拠

5GHz帯(IEEE802.11n/a)では19ch(W52/W53/W56*1)、2.4GHz帯のIEEE802.11n/gでは1~13ch、11bでは1~14chから選択でき、電波干渉を考慮した柔軟な無線ネットワーク設計が可能です。また、IEEE802.11n規格のデュアルチャネル(40MHz幅利用)にも対応しています。

*1 W52:36, 40, 44, 48ch, W53:52, 56, 60, 64ch, W56:100, 104, 108, 112, 116, 120, 124, 128, 132, 136, 140ch

■外部アンテナを使用し、システムに見合った環境構築が可能

外部アンテナに対応することにより、当社オプションアンテナが選択可能となり、用途に応じてシステムに最適なアンテナを接続して自由な無線LANシステムの構築が可能になります。

■平置きだけでなく、壁面や天井などの設置環境にも対応可能

PoE給電対応により、電源コンセントからでは届きにくい場所へ設置することが出来ます。また、添付のマグネットやタッピングネジなどにより、見通しがよく電波の通りやすい場所(壁面や天井など)への設置が可能です。

■さまざまな電源環境に対応

ACアダプタ(別売)、5~30VDCの直流電源やPoE給電を使用したLAN(UTP)ケーブルによる電源供給に対応しています。

■アクセスポイント(親局)やステーション(子局)、リピータに切り替え可能

モード切り替えにより、アクセスポイント(親局)だけでなくステーション(子局)、リピータにも設定可能です。有線LAN機器の無線LANコンバータとしても使用できます。

■WPA2/WPAやWEPと併用可能な独自暗号化技術WSLを搭載

高度なセキュリティ規格WPA2/WPAやIEEE802.1X認証に加え、MACアドレスフィルタリング、ESSID隠しに対応しています。また、WPA2/WPAと併用できる独自暗号化技術WSLも搭載しています。

■VLAN、仮想AP機能など多彩な機能を搭載

VLAN機能や1台のAPに仮想的な複数のAPとして動作させ、異なるセキュリティ設定が行える仮想AP機能を搭載しています。

■iPhone/iPad/Androidスマートフォン/タブレット端末で動作確認済

iPad/iPhone、スマートフォンやタブレットPCなどのWi-Fi端末との無線LAN通信、IEEE802.1X認証で動作確認済。本機だけでなく、Wi-Fi端末やRADIUSサーバの設定方法もわかりやすく解説した資料を当社Webサイトで公開しています。

■コネクタカバー付属、セキュリティワイヤー取り付け機構を装備

添付のコネクタカバーによりコネクタ部の保護やセキュリティスロットにセキュリティワイヤーを取り付けることで、盗難を防止することができます。

仕様

項目	仕様
ユニットタイプ	アクセスポイント/ステーション/リピータ
有線LAN部	
イーサネット規格	IEEE802.3(10BASE-T)、IEEE802.3u(100BASE-TX)、IEEE802.3af
データ転送速度/通信方式/ポート数	10/100Mbps/半二重(Half Duplex)、全二重(Full Duplex)/1
無線LAN部	
対応規格	IEEE802.11n, IEEE802.11a, IEEE802.11b, IEEE802.11g
IEEE802.11n	
チャンネル	5GHz帯: 19ch(36, 40, 44, 48ch[W52], 52, 56, 60, 64ch[W53], 100, 104, 108, 112, 116, 120, 124, 128, 132, 136, 140ch[W56]) 2.4GHz帯: 13ch(1~13)
データ転送速度*1	300・6.5Mbps(MSC0・15, Short/Long GI)(固定/自動)
IEEE802.11a	
チャンネル	19ch(36, 40, 44, 48ch[W52], 52, 56, 60, 64ch[W53], 100, 104, 108, 112, 116, 120, 124, 128, 132, 136, 140ch[W56])
データ転送速度*1	54, 48, 36, 24, 18, 12, 9, 6Mbps(固定/自動)
IEEE802.11b	
チャンネル	14ch(1~14)
データ転送速度*1	11, 5.5, 2, 1Mbps(固定/自動)
IEEE802.11g	
チャンネル	13ch(1~13)
データ転送速度*1	54, 48, 36, 24, 18, 12, 9, 6Mbps(固定/自動)
セキュリティ	
IEEE802.11n	WPA(AES), WPA2(AES), WPA-PSK(AES), WPA2-PSK(AES), WSL(上記暗号と併用可)
IEEE802.11a/b/g	WEP(open/Shared Key/Auto), WPA(AES, TKIP), WPA-PSK(AES, TKIP), WPA2(AES, TKIP), WPA2-PSK(AES, TKIP), IEEE802.1X(EAP-TLS, PEAP), WSL(上記暗号と併用可)
添付アンテナ	無指向性ダイポールアンテナ(2.14dBi)
外形寸法(mm)	本体のみ: 136.2(W)×117.4(D)×31.0(H) 電源ケーブル抜け防止フック含む(添付アンテナ装着時は外形寸法図を参照)
質量	250g(本体のみ)、270g(コネクタカバー装着時)、290g(添付アンテナ×2装着時)、310g(添付アンテナ×2およびコネクタカバー装着時)

*1 無線LAN規格の理論値であり、実際のデータ転送速度を示すものではありません。

本体設置環境条件(環境仕様)

項目	仕様
入力電圧範囲	5VDC±5%(DCジャック)、5・30VDC±5%(電源コネクタ)、36・57VDC(PoE)
定格入力電流	1.05A(5VDC入力時)、0.19A(30VDC入力時)(Max.)、0.15A(PoE給電48V時)
使用周囲温度	0~40℃
使用周囲湿度	10~90%RH(ただし、結露しないこと)
浮遊粉塵	特にひどくないこと
腐食性ガス	ないこと
許容瞬時停電時間	17ms以内(100VAC@25℃)、低電圧検出時、自動的にリセットを行う

商品構成

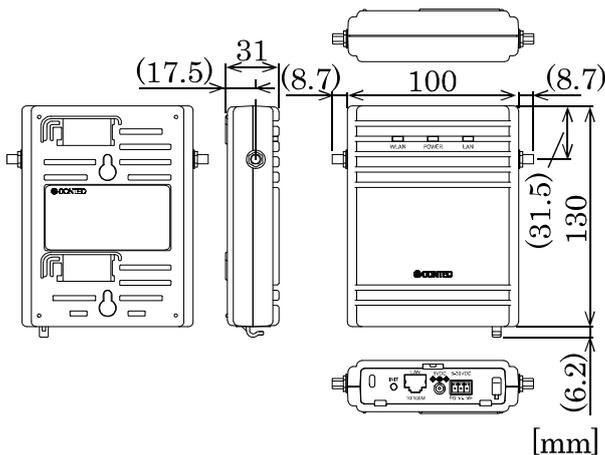
- 本体(FXA2020)…1
- コネクタカバー(本体に取り付け済み)…1
- セットアップガイド…1
- マグネット…2
- 添付ネジ…2
- アンテナ…2
- アンテナキャップ…2
- ユーザ登録のご案内/保証書…1
- シリアル No. ラベル…1

オプション

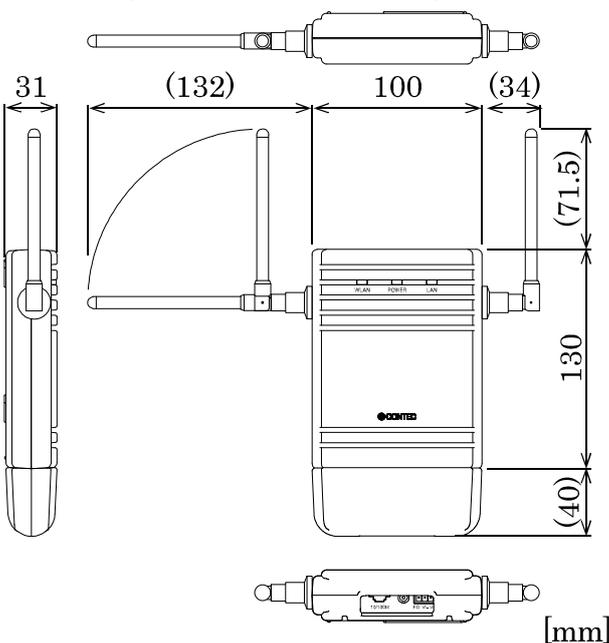
- ACアダプタ(出力: +5VDC 2A) : FX-AC052
 - 延長用ケーブル(0.5m) : FX-ANT-C05
 - 同軸ケーブル(12m) : FX-ANT-C12
 - 同軸ケーブル(25m) : FX-ANT-C25H
 - 2.4GHz 平面アンテナ : FX-ANT-A1
 - 2.4GHz 無指向性高利得コリニアアンテナ : FX-ANT-A2*1
 - 2.4GHz 指向性高利得八木アンテナ(短距離) : FX-ANT-A3*1
 - 2.4GHz 指向性高利得八木アンテナ(長距離) : FX-ANT-A5*1
 - 5GHz/2.4GHz 無指向性アンテナ : FX-ANT-A7*2
 - 壁面・天井取付用ブラケット : FX-BRA20
 - ギガビット・イーサネット対応 PoE 給電ユニット : POW-CB50AF
- *1 同軸変換ケーブル(FX-ANT-C12, FX-ANT-C25H)が別途必要
*2 製品添付のダイポールアンテナと同じ。
※詳細は、当社ホームページでご確認ください。

外形寸法図

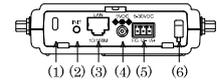
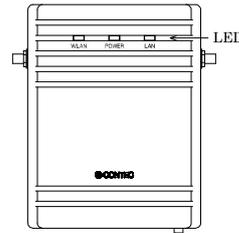
■外形寸法図(本体のみ)



■外形寸法図(アンテナ、コネクタカバー装着)



各部の名称

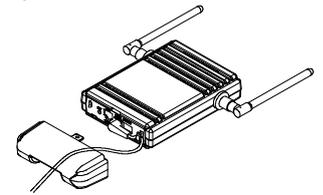


(1)	セキュリティスロット	(2)	INITボタン
(3)	LANポート	(4)	DCジャック
(5)	電源コネクタ	(6)	電源抜け防止フック

電源供給

■オプション AC アダプタ(FX-AC052)を使用する場合

コネクタカバーの開口部よりDCプラグを通し、ACアダプタのDCプラグを本製品のDCジャックに接続してください。コネクタ部に設けた電源抜け防止フックに引っ掛けることにより、DCプラグの抜けを防止することができます。



▼注意

ACアダプタで電源供給する場合は、PoE および電源コネクタからの電源供給との併用はしないでください。

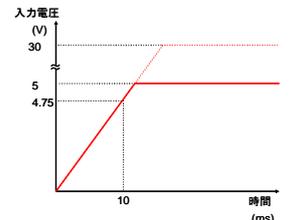
■電源コネクタから電源供給する場合

電源コネクタを使用して、外部から電源供給できます。電源ケーブルは、下記に示す部品および相当品をご使用ください。

機能			
電源コネクタ: MC1.5/3-ST-3.5(PHOENIX CONTACT)、対応ケーブル: AWG28-16(ケーブル長はケーブルの電圧降下分を含めて、電源仕様を満たしていることが条件です。)			
ピン番号	信号名	意味	5-30VDC
1	Vi+	電源(5-30VDC±5%)	
2	Vi-	電源(GND)	
3	FG	フレームグランド	

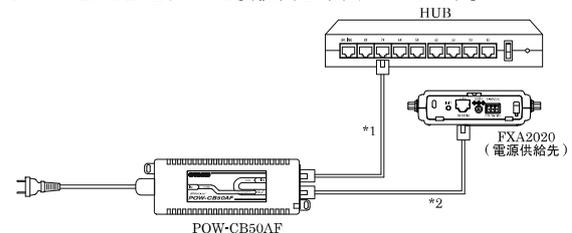
▼注意

- ・電源ケーブルは間違いのないように作成してください。特にハウジングのピン番号を間違えて使用すると、機器の故障や事故の原因となる恐れがあります。
- ・本製品の入力電圧範囲は5 - 30VDC ± 5%です。それ以外での電源供給は、機器の故障や事故の原因となる恐れがあります。
- ・10ms以内に4.75VDC以上の入力電圧範囲内に立ち上がる電源を使用してください。その条件を満たさない電源供給では、機器の故障や事故の原因となる恐れがあります。



■LAN ケーブルから電源供給する場合

本製品は、PoE 給電ユニット POW-CB50AF などの IEEE802.3af 準拠の電源供給機器から LAN ケーブルを用いた電源供給が可能です。POW-CB50AF を用いた接続例を下図に示します。



POW-CB50AF の入力側(DATA IN)と HUB(またはパソコン)、出力側(DATA&POWER OUT)と PoE 対応無線 LAN 機器を LAN ケーブルで接続してください。

▼注意

- ・電力供給先の PoE 対応無線 LAN 機器と HUB(またはパソコン)間の LAN ケーブルの全長は、100m(Max.)です。上図では、*1+*2≤100(m)となるようにしてください。
- ・機器の故障や事故の原因になる恐れがありますので、POW-CB50AF の出力側 LAN ケーブルを IEEE802.3af に準拠していない機器に接続しないでください。